

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 8月3日(月))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。 委員氏名 []

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

4 ブロック : 2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立 ~ 2-2-3 費用の削減

2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院								
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				
(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築 項目番号 45		<ul style="list-style-type: none"> 専門職の雇用を増員し、組織力の強化に努めた。 ※ 医療クラーク : 1人増(51人 → 52人) 				III	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築 項目番号 41		<ul style="list-style-type: none"> 従来からの病歴管理とそれに基づくデータ作成、がん登録を担ってきた「診療録管理室」を医事課内に配置し、診療報酬担当職員との連携を円滑にするとともに、委託職員との連携も強化し、効率的な組織体制を整備した。 診療報酬担当において、診療情報管理士4名を配置し、診療情報提供(活用)体制の強化を図った。 				III	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築 項目番号 36		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き経営企画部門を中心に病院の経営分析・改善等に努めた。事務局長については定年延長により引き続き雇用し、医師確保・病院経営改善等に取り組んでいる。 				III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III	
(2) 各種業務のIT化の推進 項目番号 46		<ul style="list-style-type: none"> ASP サービス(Application Service Provider Service : インターネットを通じて顧客にビジネス用アプリケーションをレンタルするサービス)の利用により人事・給与システムを導入するとともに、手当の増加や給与表の改定等にすみやかに対応するなど、給与計算事務を支援した。また、旅費計算ソフトにより、旅費計算事務の効率化を図った。 				III	(2) 各種業務のIT化の推進 項目番号 42		<ul style="list-style-type: none"> Excel、Word、Powerpoint の他、緊急連絡に必要なスマートフォンに関する研修会を9回実施した。 現場の要望を汲み、医療総合情報システムのプログラム改修を行い、ユーザーの操作性を向上させた。 大規模災害時などに利用するトリアージシステムを、スタッフの所在も確認できるよう改修した。 				III	(2) 各種業務のIT化の推進 項目番号 37		<ul style="list-style-type: none"> 経営管理システムを活用し、各診療科ごとの損益状況等を把握し、その内容を検討した。 				III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III	

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院														
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価						
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項										
(3) アウトソーシング導入による合理化 項目番号 47		<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎管理部門(清掃、設備監視、防災他)や医業部門(給食、医事業務、洗濯業務他)の専門的スキルを有する部門について、アウトソーシングを導入しており、特に情報業務システム関連業務、SPD 業務の契約において、質・量の徹底的な見直しを実施したことにより、大幅な経費節減を実現できている。 ・ 診療材料について、メーカー間の競争を促し、価格交渉を継続して節減したことに加え、前年度の価格交渉結果を常に監視することで本年度も節減効果を維持した。 				III	(3) アウトソーシング導入による合理化 項目番号 43		<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 25 年度と同様、外来駐車場の有料化に伴い発生する駐車場の料金収入の範囲内で、駐車場の管理運営業務全般を外部委託し、運営経費を削減した。 ・ プロポーザルにより選定した SPD 運用管理の委託業者を活用し、各現場への毎日配送開始による看護師の業務軽減及び各現場在庫数の減、SPD センター貯蔵品の預託化による在庫の削減を図った。 ・ 平成 25 年から民間会社に委託している保育業務は、引き続き夜間保育及び休日保育を行うとともに、病児保育の利便性を向上させた。 				III	(3) アウトソーシング導入による合理化 項目番号 38		<p>定期的な業務についてはアウトソーシングを導入することにより各種事務合理化を検討する。</p>				III						
<p>新たなアウトソーシングの導入については、病院経営とのバランスを考慮しながら、委託内容や方法など見直しを行う。既存の委託事業についての費用対効果等についてはチェックを行う。</p>		<p>アウトソーシング導入件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,272 件</td> <td>4,317 件</td> <td>9,758 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 電子カルテシステム中のデータをCD入出力した件数</p>				H24	H25	H26	3,272 件	4,317 件	9,758 件		<p>物流管理システム(SPD)について、看護師の業務軽減・本来業務への専念、診療科・部門別の原価計算などのデータ管理・分析機能の強化を目的にシステムの更新を行う。</p> <p>業務の性質や費用対効果等を勘案のうえ、アウトソーシングの導入を検討し、業務のスリム化を図る。</p>			<p>業務委託件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>73 件</td> <td>68 件</td> <td>74 件</td> </tr> </tbody> </table>				24 年度	25 年度	26 年度	73 件	68 件	74 件	
H24	H25	H26																								
3,272 件	4,317 件	9,758 件																								
24 年度	25 年度	26 年度																								
73 件	68 件	74 件																								
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果						
		III	III	III	III				III	III	III	III				II	II	II	III							

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院												
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価				
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項								
(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立 項目番号 48		<ul style="list-style-type: none"> 経営企画課において、経営分析等を行うことで、薬品や診療材料の購入価格や委託業務の複数年契約等の経営改善すべき点の把握につとめ、効率的な病院運営を図るための方策等を検討した。 非常勤職員の再雇用制度を活用し、質の高い医療の提供に寄与すると認められる薬剤師、診療放射線技師等を再雇用し、更なる充実を図った。 				III	(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立 項目番号 44		<ul style="list-style-type: none"> 診療報酬担当において、診療情報管理士4名の配置とし、診療情報提供(活用)体制の強化を図った。 経営分析、医療連携、診療報酬を担当する各部門へ診療情報管理士を配置し、診療報酬内容を検証するなど診療情報を活かした業務執行体制の充実を図った。 定年を迎えた職員については、希望者全員を再雇用するとともに、組織にとって極めて有為な人材の場合には、非常勤の管理職員として再雇用し、円滑な病院運営を実施する体制を整備した。 病院運営にかかる病院長・幹部職員セミナー等へ幹部職員を始めとして積極的に参加するとともに、新中央診療棟建設構想推進のための研修も受講した。 				III	(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立 項目番号 39		<ul style="list-style-type: none"> 経営企画機能を強化することで、経営効率の高い業務執行体制を確立するとともに、職員の意見が反映されやすい風通しの良い組織運営に努め、「企業体意識」の向上を目指す。 また、定年を迎えた職員のうち、病院経営に寄与すると認められる職員の再雇用に努める。 さらに、各種経営分析を行い、その結果を経営に活用する。 				III	<p>毎月最終木曜日開催の管理会議に職員の代表者2名がオブザーバーとして参加。必要に応じ行われる労使間の協議会や意見交換会で交わされた業務や経営に関する意見や提案などを病院運営に反映させ、風通しの良い職場づくりに努めた。</p> <p>【労使協議会回数】15回</p> <p>定年となった職員については、本人の勤務評価・能力等を考慮した上で、病院経営に寄与すると認められる職員(4名)を非常勤専門職として引き続き雇用した。</p> <p>また、月次決算状況を理事長に提出する時には月次のキャッシュフローを添付し、資金の流れや資金量を常に注視する体制に努めた。</p>			
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果				
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	II	II	III					
							(5) 時差出勤制度の導入 項目番号 45		<ul style="list-style-type: none"> 女性医師3名に短時間勤務制度(週20時間、30時間)を適用し、ワークライフバランスを支援し、女性医師の離職防止を図った。 				III											
							◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果											
									III	III	III	III												

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-1-2 診療体制、人員配置の弾力的運用

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																	
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価									
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項													
(1) 弾力的運用の実施 項目番号 49		<p>医療需要や患者動向の変化に迅速・柔軟に対応した診療科の変更、医師・看護師等の配置の弾力的運用を行う。平成 25 年度は、大腸外科、精神腫瘍科、呼吸器内視鏡部、核医学診療センター、第三麻酔科、内視鏡治療部、ハイブリッドセンター部、臨床栄養科、総合外来センター、専門外来部、遺伝子診断治療外来、ワクチンセンター部、専門ドック部、入院前検査センター、入退院管理室、自宅退院サポートセンター部、初期研修医担当、後期研修医担当、歯科研修医担当、総合研修部、栄養センター、臨床栄養部、NST 部、ホスピタルクオリティ(HQ)センター部、診療情報解析担当を設置等した。</p>				III	(1) 弾力的運用の実施 項目番号 46		<p>平成 24 年度に制度化した夜間専従看護師の配置、短時間労働制の実施、職場復帰支援プログラムを中心として、看護師確保対策を推進していく。</p>				III	(1) 弾力的運用の実施 項目番号 40		<p>【柔軟な勤務配置】 看護部では状況に応じてタイムリーな支援体制を構築するように入退院患者数や看護必要度の把握と支援状況の周知を行った。それによりスタッフの支援に対する意識も高まり、支援を受ける側は支援者が支援しやすいように支援業務を明確にした。また、業務が煩雑なところを支援することが定着してきた。</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="3">全部署からの支援時間数</td> </tr> <tr> <td>24 年度</td> <td>25 年度</td> <td>26 年度</td> </tr> <tr> <td>6,275.8</td> <td>18,283.4</td> <td>236,733.0</td> </tr> </table> <p>今年度は新病院の移転に伴い病棟を一時閉鎖するなどしたため支援時間は多い。しかし、業務量の多い時間帯に人員配置ができるように病院規定の中に勤務時間パターンを増やし部署で検討し患者の特徴にあわせて配置した。(食事介助の必要な患者が多い場合遅出の人数を増やす、手術開始時間が遅い場合遅出で対応等業務量の多い時間帯へ流動的に対応)</p>				全部署からの支援時間数			24 年度	25 年度	26 年度	6,275.8	18,283.4	236,733.0	III
全部署からの支援時間数																													
24 年度	25 年度	26 年度																											
6,275.8	18,283.4	236,733.0																											
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果									
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III										

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																		
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																										
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																														
(2) 効果的な体制による医療の提供 項目番号 50 常勤以外の雇用形態を含む多様な専門職の活用など、効果的な体制による医療の提供に努める。 特に、医療職サポートシステム(医師事務作業補助職員：48人(平成25年度)→50人、看護事務補助職員：26人(平成25年度)→31人)の強化、充実を図る。		・ 医療職サポートシステムの強化、充実を図るため各種クランクを採用した。 医師・看護師事務作業補助者数 (各年 3.31) <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医療クランク</td><td>48人</td><td>51人</td><td>52人</td></tr> <tr><td>看護クランク</td><td>26人</td><td>28人</td><td>30人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>74人</td><td>79人</td><td>82人</td></tr> </table>					H24	H25	H26	医療クランク	48人	51人	52人	看護クランク	26人	28人	30人	合計	74人	79人	82人	III	(2) 効果的な体制による医療の提供 項目番号 47 医師事務作業補助者の業務の質の向上や増員により、さらなる医師の負担軽減を図る。 連携パスコーディネーターによる地域連携クリニカルパスの普及や運用の推進を継続する。 新たに採用した新卒の薬剤師に対し、適切な指導を行い、病院で働く薬剤師としての能力を養う。病棟ごとの薬剤業務の充実を図る。		・ 医師の負担軽減対策として、医師事務作業補助者の人員を増員し10月には15:1となった。また、内視鏡センター及び化学療法室に新たに人員を配置したほか、NCD登録業務や内科の業務拡充に伴う人員を整備した。 ・ 連携パスコーディネーターによる地域連携クリニカルパスの普及や運用の推進を継続した。パス運用件数が全体的に増えた。 ・ 新たに採用した新卒の薬剤師に対し能力を養うための研修を行い、病棟ごとの薬剤業務の配置をした。 【医師事務作業補助者配置部署】 <table border="1"> <tr><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>15 診療科</td><td>20 診療科</td><td>23 診療科</td></tr> </table> 【医師・看護師事務作業補助者数】(各年度末時点) <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医師事務作業補助者(医療クランク)</td><td>24人</td><td>28人</td><td>40人</td></tr> <tr><td>病棟事務補助者(看護クランク)</td><td>11人</td><td>11人</td><td>11人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>35人</td><td>39人</td><td>51人</td></tr> </table> 【病棟専任薬剤師配置】 <table border="1"> <tr><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>15人</td><td>15人</td></tr> </table>				H24	H25	H26	15 診療科	20 診療科	23 診療科	区分\年度	H24	H25	H26	医師事務作業補助者(医療クランク)	24人	28人	40人	病棟事務補助者(看護クランク)	11人	11人	11人	合計	35人	39人	51人	H25	H26	15人	15人	IV	(2) 効果的な体制による医療の提供 項目番号 41 職種の特殊性に基づき、多様な勤務形態の非常勤専門職を活用することで、効率的に医療を提供する。 また、各医療現場のニーズにあった適正な人材確保に努める。 医師の事務負担を軽減するため、医師事務作業補助者(医療クランク)を計画的に配置する。 施設基準体制 平成24年 4月100対1、 5月以降 75対1 平成25年度 4月以降 50対1 平成26年度 4月見込 25～40対1		【多様な勤務形態の非常勤職員の活用】 ◆ 看護部では看護協会 WLB(仕事とプライベートのバランスをとれるようにする取り組み)の推進を受けて働きやすい職場作りを目指し勤務体制の検討に取り組んだ。看護必要度の高い時間帯に人員が配置できるように遅出・早出時間の検討を行い、週30時間勤務の非常勤職員も休日を含めた早出・遅出勤務を行うことで効率的な7:1看護体制の維持に取り組んだ。 ◆ 医師事務作業補助者(医療クランク)については、計画的な配置により、医師の事務負担の軽減を図った。 地域連携室に、常勤職員に加えて、非常勤専門職1人を配置し、地域連携業務の充実を図った。 外来受付(内科、耳鼻咽喉科、皮膚科)に医事業務専門職4人を配置し、外来受付、診断書受付等業務の円滑な遂行を図った。 医事担当に医事業務専門職1人を配置し、未収金管理、医業収入の調定、収納等の業務の効率的な遂行を図った。 ◆ 医師事務作業補助体制加算(40対1) H26.10.1 取得(50対1から上位変更) 医師事務作業補助者数(各年 3.31 時点) <table border="1"> <tr><th>職 種</th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>医療クランク</td><td>6名</td><td>8名</td><td>6名</td></tr> <tr><td>医事業務専門職</td><td>6名</td><td>6名</td><td>7名</td></tr> <tr><td>看護クランク</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>				職 種	24年度	25年度	26年度	医療クランク	6名	8名	6名	医事業務専門職	6名	6名	7名	看護クランク	-	-	-	III
							H24	H25	H26																																																																					
医療クランク	48人	51人	52人																																																																											
看護クランク	26人	28人	30人																																																																											
合計	74人	79人	82人																																																																											
H24	H25	H26																																																																												
15 診療科	20 診療科	23 診療科																																																																												
区分\年度	H24	H25	H26																																																																											
医師事務作業補助者(医療クランク)	24人	28人	40人																																																																											
病棟事務補助者(看護クランク)	11人	11人	11人																																																																											
合計	35人	39人	51人																																																																											
H25	H26																																																																													
15人	15人																																																																													
職 種	24年度	25年度	26年度																																																																											
医療クランク	6名	8名	6名																																																																											
医事業務専門職	6名	6名	7名																																																																											
看護クランク	-	-	-																																																																											
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																										
		III	IV	IV	III				III	IV	IV	IV				III	IV	IV	IV																																																											

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																			
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																																																											
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																																	
(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化) 項目番号 51 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院及び地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院間で、職種の特殊性に配慮し、積極的に人事交流を行うことで、職種による人材の過不足を相互に補い、適正な職員配置を実現する。 ・障がい者雇用の促進 平成 26 年 1 月～12 月の間で、障がい者を 6 人雇用する。		・ 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化)を実施した。 ・ 人事交流実績(出向) 他法人への出向 2 人 [コメディカル(多治見病院 1 人、下呂温泉病院 1 人)] 他法人からの出向(受入) 2 人 [薬剤師(下呂温泉病院 1 人)、助産師(下呂温泉病院 1 人)] 職員の他法人への出向状況 単位：人 <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>准看護師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2</td><td>3</td><td>3</td></tr> </table> 他法人職員の受入状況 単位：人 <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>2(1)</td><td>2(1)</td><td>0(1)</td></tr> <tr><td>准看護師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3(1)</td><td>3(1)</td><td>1(1)</td></tr> </table> 看護師欄にある()は、助産師数 平成 26 年度 障がい者雇用数 3 人(看護部 2 人、コメディカル 1 人)					H24	H25	H26	医師	—	—	—	歯科医師	—	—	—	看護師	—	—	—	准看護師	—	—	—	コメディカル	2	3	2	合計	2	3	3		H24	H25	H26	医師	—	—	—	歯科医師	—	—	—	看護師	2(1)	2(1)	0(1)	准看護師	—	—	—	コメディカル	1	1	1	合計	3(1)	3(1)	1(1)	III	(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化) 項目番号 48 ・ 適正な職員確保及び配置を図るため、地方独立行政法人岐阜県総合医療センター及び地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院との間で、人事交流調整を引き続き進める。特に看護師、薬剤師といった医療技術職員を相互に派遣し、各地域における医療サービスの水準を維持する。		III	・ 3 法人間の人事交流により、適正な職員配置を確保した。 【職員の他法人への出向状況】 <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医師</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>1 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> </table> 【他法人職員の受入状況】 <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>医師</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>1 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>1 人</td><td>1 人</td><td>1 人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2 人</td><td>1 人</td><td>1 人</td></tr> </table> (派遣元、職種別内訳) <table border="1"> <tr><th>派遣元</th><th>人数及び職員の内訳</th></tr> <tr><td>岐阜県総合医療センター</td><td>薬剤師 1 人</td></tr> </table>				区分\年度	H24	H25	H26	医師	0 人	0 人	0 人	コメディカル	1 人	0 人	0 人	合計	1 人	0 人	0 人	区分\年度	H24	H25	H26	医師	0 人	0 人	0 人	看護師	1 人	0 人	0 人	コメディカル	1 人	1 人	1 人	合計	2 人	1 人	1 人	派遣元	人数及び職員の内訳	岐阜県総合医療センター	薬剤師 1 人	III	(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化) 項目番号 42 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター及び地方独立行政法人岐阜県立多治見病院間での人事交流を積極的に行うことで、適正な人員配置を実現する。 平成 26 年度も引き続き、職種又は職位によって発生する人員の過不足に対処するため、3 法人間で相互に職員を派遣し、医療サービスの水準を維持する。 また、障害者雇用促進法に則り、引き続き障害者の雇用を進める。				III	地方独立行政法人岐阜県総合医療センター及び地方独立行政法人岐阜県立多治見病院との間で「職員の出向に関する協定書」を締結して、3 病院間で過不足となる医療従事者の派遣を行い、医療サービスの水準を維持するための人員配置を行った。 ・ H26 年度の状況 ◆ センター→下呂 薬剤師 1 名 ◆ 下呂→センター 薬剤師 1 名 助産師 1 名 障害者の正規雇用に向け、障害者である学生の就労体験学習の受入を行った。 他法人への出向状況 <table border="1"> <tr><th>職種</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>看護師</td><td>3 名</td><td>2 名</td><td></td></tr> <tr><td>助産師</td><td>1 名</td><td>1 名</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td></td><td>1 名</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>計</td><td>4 名</td><td>4 名</td><td>2 名</td></tr> </table> 他法人からの受入状況 <table border="1"> <tr><th>職種</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th><th>26 年度</th></tr> <tr><td>薬剤師</td><td></td><td>1 名</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>検査技師</td><td>1 名</td><td>1 名</td><td></td></tr> <tr><td>臨床工学技士</td><td>3 名</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>4 名</td><td>2 名</td><td>2 名</td></tr> </table>				職種	24 年度	25 年度	26 年度	看護師	3 名	2 名		助産師	1 名	1 名	1 名	薬剤師		1 名	1 名	計	4 名	4 名	2 名	職種	24 年度	25 年度	26 年度	薬剤師		1 名	2 名	検査技師	1 名	1 名		臨床工学技士	3 名			計	4 名	2 名	2 名
							H24	H25	H26																																																																																																																																																						
医師	—	—	—																																																																																																																																																												
歯科医師	—	—	—																																																																																																																																																												
看護師	—	—	—																																																																																																																																																												
准看護師	—	—	—																																																																																																																																																												
コメディカル	2	3	2																																																																																																																																																												
合計	2	3	3																																																																																																																																																												
	H24	H25	H26																																																																																																																																																												
医師	—	—	—																																																																																																																																																												
歯科医師	—	—	—																																																																																																																																																												
看護師	2(1)	2(1)	0(1)																																																																																																																																																												
准看護師	—	—	—																																																																																																																																																												
コメディカル	1	1	1																																																																																																																																																												
合計	3(1)	3(1)	1(1)																																																																																																																																																												
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																												
医師	0 人	0 人	0 人																																																																																																																																																												
コメディカル	1 人	0 人	0 人																																																																																																																																																												
合計	1 人	0 人	0 人																																																																																																																																																												
区分\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																												
医師	0 人	0 人	0 人																																																																																																																																																												
看護師	1 人	0 人	0 人																																																																																																																																																												
コメディカル	1 人	1 人	1 人																																																																																																																																																												
合計	2 人	1 人	1 人																																																																																																																																																												
派遣元	人数及び職員の内訳																																																																																																																																																														
岐阜県総合医療センター	薬剤師 1 人																																																																																																																																																														
職種	24 年度	25 年度	26 年度																																																																																																																																																												
看護師	3 名	2 名																																																																																																																																																													
助産師	1 名	1 名	1 名																																																																																																																																																												
薬剤師		1 名	1 名																																																																																																																																																												
計	4 名	4 名	2 名																																																																																																																																																												
職種	24 年度	25 年度	26 年度																																																																																																																																																												
薬剤師		1 名	2 名																																																																																																																																																												
検査技師	1 名	1 名																																																																																																																																																													
臨床工学技士	3 名																																																																																																																																																														
計	4 名	2 名	2 名																																																																																																																																																												
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																																																																																																											
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																																																																																																																																												

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-1-3 人事評価システムの構築

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院								
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				
職員の業績や能力を職員の給与に反映し、職員の人材育成、人事管理に活用するための公正で客観的な人事評価制度を試行する。 また、独自の人事評価制度の構築に向け引き続き検討する。 項目番号 52		<人事評価制度構築への取り組み状況> ・ 評価者に対する研修会を実施した(10/14,28)。 ・ 平成 26 年度においては、全ての部署にて試行を実施した。				IV	職員の業績や能力を職員の給与に反映し、職員の人材育成、人事管理に活用するため、コンサルタントへ業務委託し、当院独自の評価制度を試行する。 項目番号 49		・ 職員の業績や能力を職員の給与に反映し、職員の人材育成、人事管理に活用するために、今年度は医師以外の職員について以下の取り組みを行った。 ① 勤務評定に期首面談・業務目標管理の仕組みを導入し、試行した。 ② 勤務評価の評価要素・基準を見直し、試行した。 ③ 人事評価として管理職の業績評価を導入し、試行した。				IV	職員の勤務意欲を高めるため、職員の実績や能力を職員の給与に反映した公正で客観的な人事評価制度の構築に向けて検討を行う。 項目番号 43		意欲をもって働くことができる人事評価制度の構築に向けて、平成 26 年度も導入に向けて検討を行ってきた。 また、職員の実績や資格等に対しても、再評価し、特別昇給により職員のモチベーションが下がらないように行った。 看護部においては、クリニカルラダー評価により昇格・昇任特別昇給を実施した。また非常勤看護補助者については、評価表を作成し、自己評価後、師長・部長等面接を行うことにより、勤務意欲向上に努めた。組織が望む能力を示したことで各自振り返り、教育への希望や業務への提案をするなどの姿勢がみられるようになった。				II
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果
		III	III	IV	IV				III	III	III	III				II	III	II	II	

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-1-4 事務部門の専門性の向上

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																								
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																				
<p>新たに必要となった人事労務機能の強化のため、総務課内に設置した「人事労務担当」、経営管理機能を強化するために設置した「経営企画課」に関して、更なる専門性の向上を図る。</p> <p>そのため、新人職員の院内外研修の実施をはじめ人事・労務管理に関する研修、病院経営に係る財務経営分析等の研修、危機管理に関する研修、医事管理の専門研修などへの参加を支援するとともに、プロパー(事務職)職員を計画的に採用し、事務部門の病院運営や医療事務に精通した職員を確保する。</p> <p>項目番号 53</p>		<ul style="list-style-type: none"> プロパー(事務職)職員を計画的に採用(事務職員8人)し、病院運営や医療事務に精通した事務職員を確保した。 経営企画課主導による経営状況の分析、課題への取組等について経営会議において検討し、収益体質の向上や効率的な経営に取り組み収益の増加やコスト削減に寄与した。また、専門性の向上のため、職務に関連する研修の参加を支援した。 経営会議 月1回開催 毎月の経営状況の把握、診療科別損益計算やDPC 係数等収益性の向上を課題として実施した。 施設基準 診療内容を精査した上で、施設基準を満たしているのかを確認し、基準を満たした場合には届出を行ったことで、収益性の向上に取組んだ。 				III	<p>新規採用職員研修を始めとし、事務職員としての総合的な資質を高めつつ、専門性の向上を図る。</p> <p>診療情報の分析、活用による経営企画能力の向上のため、職員の診療情報管理士資格の取得を促進、支援する。</p> <p>経営管理や人事・労務管理等に関する研修会への参加を積極的に進める。</p> <p>プロパー職員の採用を計画的に進めるとともに、企業会計等に精通した外部人材の確保に引き続き取り組む。</p> <p>項目番号 50</p>		<ul style="list-style-type: none"> 新規採用職員の研修を上半期に集約化し、専門性の向上を図った。 (主な内容) マナー・コミュニケーション/医療関連法規 など 診療情報管理士は、平成 26 年度末に新たに職員 4 名が資格取得した。平成 26 年度末までに新たに 2 名が受講を開始した。 経営管理や人事・労務管理等に関する研修会や、現在の病院建設計画事情を把握するためにセミナーに参加した。 民間企業等での実務経験を持つ者も対象に採用試験を実施した。 職員の患者案内業務の質の向上を目的として、「聴覚障がい者対応研修」を開催した。 参加者 22名(事務職、看護師等) 				III	<p>病院特有の事務に精通し、法人の事務及び経営の中心となるプロパー職員を計画的に確保するとともに、プロパー職員には診療報酬事務、病院経営等の専門研修に積極的に出席させるなど、事務部門の専門性の向上に努める。</p> <p>また、診療報酬事務担当職員及び経営事務担当職員を各種団体が実施する専門研修に出席させることとともに、病院経営幹部職員も各種病院マネジメント研修を受講し、経営改善に役立てる。</p> <p>新たに必要となった経営管理機能を強化するために設置した「経営企画課」について、更なる専門性の向上を図る。</p> <p>項目番号 44</p>		<p>【医事課職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> データ作成コーディング研修 1名 日本リハビリテーション病院施設協会事務職研修 1名 県ソーシャルワーカー協会研修 1名 医療ソーシャルワーカー基幹研修 1名 診療情報管理士資格取得に向けた通信教育受講 2名 <p>【総務課職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 労務管理研修 1名 <p>【経営企画課職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> データ作成コーディング研修 1名 <p>【事務職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務会計の基本的な考え方研修 7名 <p>事務職員の状況(各年 3.31 時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロパー</td> <td>7名</td> <td>13名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>県派遣</td> <td>17名</td> <td>13名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24名</td> <td>26名</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table>				区分	24年度	25年度	26年度	プロパー	7名	13名	11名	県派遣	17名	13名	9名	合計	24名	26名	20名	III																
																				区分	24年度	25年度	26年度																													
プロパー	7名	13名	11名																																																	
県派遣	17名	13名	9名																																																	
合計	24名	26名	20名																																																	
<p>事務職員の状況 (各年 3.31 時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロパー職員</td> <td>22人</td> <td>35人</td> <td>41人</td> </tr> <tr> <td>県派遣職員</td> <td>26人</td> <td>14人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>48人</td> <td>49人</td> <td>53人</td> </tr> </tbody> </table>			H24	H25	H26	プロパー職員	22人	35人	41人	県派遣職員	26人	14人	12人	合計	48人	49人	53人	<p>【研修参加実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>研修会名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26.6.30</td> <td>病院建築講座～施設整備をお考えの方に～</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>H26.8.2～3</td> <td>病院長・幹部職員セミナー</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>H26.8.8</td> <td>債権管理研修会</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2025年に向けた病院経営戦略 他4研修</td> <td>123人</td> </tr> </tbody> </table>		開催日	研修会名	参加者数	H26.6.30	病院建築講座～施設整備をお考えの方に～	2人	H26.8.2～3	病院長・幹部職員セミナー	2人	H26.8.8	債権管理研修会	28人	その他	2025年に向けた病院経営戦略 他4研修	123人	<p>【事務職員の状況】 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロパー職員</td> <td>26人</td> <td>28人</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>県派遣職員</td> <td>11人</td> <td>8人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37人</td> <td>36人</td> <td>36人</td> </tr> </tbody> </table>		区分\年度	H24	H25	H26	プロパー職員	26人	28人	31人	県派遣職員	11人	8人	5人	合計	37人	36人	36人
	H24	H25	H26																																																	
プロパー職員	22人	35人	41人																																																	
県派遣職員	26人	14人	12人																																																	
合計	48人	49人	53人																																																	
開催日	研修会名	参加者数																																																		
H26.6.30	病院建築講座～施設整備をお考えの方に～	2人																																																		
H26.8.2～3	病院長・幹部職員セミナー	2人																																																		
H26.8.8	債権管理研修会	28人																																																		
その他	2025年に向けた病院経営戦略 他4研修	123人																																																		
区分\年度	H24	H25	H26																																																	
プロパー職員	26人	28人	31人																																																	
県派遣職員	11人	8人	5人																																																	
合計	37人	36人	36人																																																	
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22検証結果	H23検証結果	H24検証結果	H25検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22検証結果	H23検証結果	H24検証結果	H25検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22検証結果	H23検証結果	H24検証結果	H25検証結果	検証結果																																
		III	III	III	III				III	III	III	III				III	III	III	III																																	

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-2-1 多様な契約手法の導入

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院								
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				
<p>入札・契約については透明性・公平性を図るため、民間病院や先行した地方独立行政法人の取り組みを参考に、複数年契約や複合契約などの多様な契約手法の導入に向け検討し、集約化・簡素化・迅速化を図り、経費の節減を図る。 項目番号 54</p>		<ul style="list-style-type: none"> 診療材料について、ベンチマークを活用して新規採用品目の価格を抑えとともに、既存使用品目も継続して価格交渉を行い、節減効果を維持した。 各部署における診療材料の定数品目及び数量の見直しを行い、効率的な管理を推進した。 診療材料については、ベンチマークを活用し5,230品目の価格交渉を行い、約9,900万円のコスト削減ができた。 				IV	<p>引き続き「病院経営に関するコンサルタント業務」を活用し、効率的な契約方法や費用について検討を行う。 項目番号 51</p>		<ul style="list-style-type: none"> 病院経営に関するコンサルタント業務の専門業者を活用し、効率的かつ効果的な業務運営が行われるよう提案を受けた。 <ol style="list-style-type: none"> 医療機器購入価格や医薬品、診療材料契約単価について精査し、価格交渉を実施した。 検体検査外部委託は、競争入札を導入した。 SPD(物流管理)システムの契約・運用について、適宜適切にアドバイスを受けながら院内及び業者協議を実施した。 医事委託業務では、業務量を洗い出しによる予定価格の積算を行い、複数年契約のプロポーサルを実施した。 平成 27 年度からの委託業務などについて、仕様書や契約内容の見直しにより契約金額の抑制を図った。 主たる取引先金融機関について、プロポーザルを実施し価格面のみでなく病院運営に有利となる提案を比較検討し決定した。 				III	<p>民間病院の取り組みを参考に、維持管理業務委託などで複数年契約や複合契約などの多様な契約手法の導入により、契約事務の集約化・簡素化・迅速化を図る。</p> <p>特に、高度医療機器については、購入後のメンテナンス費用も考慮する必要があることから、メンテナンス契約における競争原理の導入を引き続き行っていく。</p> <p>平成 25 年度に実施した「委託料効率化アドバイザー業務」を活用し、医療機器保守委託等の業務効率や費用の削減に向けて取り組んで行く。 項目番号 45</p>		<p>【管財】 維持管理業務について、以下のものについて平成 26 年度からの 3 年間の複数年契約とし、契約事務の集約化・簡素化・効率化を図るとともに、経費の節減に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 警備業務 機械、監視室等安全管理及び電話交換業務 建物清掃委託業務 <p>【用度】 医療機器のメンテナンス費用(保守委託)については、前年に引き続き入札、見積合わせ等競争原理を導入することにより、経費の削減を図った。また、前年度より実施した、医療機器購入時にメンテナンス費用も含めた総価での入札を、今後の購入の際にも積極的に活用し、コストの圧縮に努めて行く。</p> <p>【医事課】 医療総合情報システムの更新に伴い、整備と併せて保守(5年間)経費も含めた入札を執行し、経費削減に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク構築及び保守 無停電電源装置等整備及び保守 放射線画像管理システム整備及び保守 循環器画像管理システム整備及び保守 				III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果
		III	IV	IV	IV				IV	III	III	III				III	III	III	III	

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-2-2 収入の確保

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																																													
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																																																																																																																																					
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																																																																																																									
(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用 項目番号 55 長期入院の患者数を常に把握しながら空床管理マニュアルを活用し、併せて病診連携による退院調整を促進し、在院日数の短縮及び病床利用率の向上に努める。 また、医療機器については、開放型病床登録医師(地域開業医師)との病診連携を密にし、開放型病床を活用することで、医療機器の稼働率の向上を図る。		・ 地域の医療機関等との連携として、共同指導、病床(100床)・設備の開放を行い病診連携を推進した。 ・ 開放型病床利用率、共同指導回数(月平均)の推移 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>共同指導(回)</td><td>15.3</td><td>12.6</td><td>10.7</td></tr> <tr><td>病床利用率(%)</td><td>49.4</td><td>41.9</td><td>41.4</td></tr> </table> ・ MRI、CT、胃カメラ等の検査は登録医からのFAXにより予約が可能となっている。 ○ 実績 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>FAX予約</td><td>1,087</td><td>1,075</td><td>1,130</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th colspan="2"></th><th>H25</th><th>H26</th><th>H26/H25</th></tr> <tr><td rowspan="4">外来</td><td>患者数</td><td>人</td><td>314,349</td><td>329,128</td><td>104.7%</td></tr> <tr><td>平均患者数</td><td>人/日</td><td>1,288</td><td>1,349</td><td>104.7%</td></tr> <tr><td>診療額</td><td>百万円</td><td>4,671</td><td>4,940</td><td>105.8%</td></tr> <tr><td>診療単価</td><td>円/日</td><td>14,860</td><td>15,011</td><td>101.0%</td></tr> <tr><td rowspan="4">入院</td><td>患者数</td><td>人</td><td>194,504</td><td>194,126</td><td>99.8%</td></tr> <tr><td>平均患者数</td><td>人/日</td><td>533</td><td>532</td><td>99.8%</td></tr> <tr><td>診療額</td><td>百万円</td><td>14,130</td><td>14,687</td><td>103.9%</td></tr> <tr><td>診療単価</td><td>円/日</td><td>72,644</td><td>75,659</td><td>104.2%</td></tr> <tr><td>在院日数</td><td>日</td><td>12.6</td><td>12.2</td><td>96.8%</td></tr> <tr><td>病床利用率</td><td>%</td><td>90.3</td><td>90.1</td><td>99.8%</td></tr> </table>				項目・年度	H24	H25	H26	共同指導(回)	15.3	12.6	10.7	病床利用率(%)	49.4	41.9	41.4	項目・年度	H24	H25	H26	FAX予約	1,087	1,075	1,130			H25	H26	H26/H25	外来	患者数	人	314,349	329,128	104.7%	平均患者数	人/日	1,288	1,349	104.7%	診療額	百万円	4,671	4,940	105.8%	診療単価	円/日	14,860	15,011	101.0%	入院	患者数	人	194,504	194,126	99.8%	平均患者数	人/日	533	532	99.8%	診療額	百万円	14,130	14,687	103.9%	診療単価	円/日	72,644	75,659	104.2%	在院日数	日	12.6	12.2	96.8%	病床利用率	%	90.3	90.1	99.8%	III	(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用、DPCの推進 項目番号 52 平均在院日数、手術件数と入院収益、入院単価については引き続き分析を継続するとともに、新たに導入した分析システム「メディカル・コード」及び既存の「EVE」をあわせて活用することで、診療科別部門別原価計算分析、管理料等の算定率などの分析により、医療の質の向上に努めると同時に、診療と経営の現状把握、自院の立ち位置等を明確にする。 診療報酬改定をふまえ、改定内容に対する自院の状況に関する分析を通じ、将来的な病院の方向性、問題点等を明確にするためのデータ分析について検討を進める。		・ 平均在院日数、診療単価、新規入院患者数について継続して診療報酬委員会において検討を行い、在院日数のさらなる短縮とそれに伴う7対1看護体制を実現し、診療単価についても増加した。 ・ 後発医薬品(ジェネリック)の採用率の増加取り組みなどにより DPC 機能評価係数Ⅱの大幅な増加を実現した。 ・ 平成 25 年度から開始した特別食提供率と栄養指導件数の増、術前等の口腔機能管理の実施について、さらなる取り組みを行い、医療の質の向上と算定件数増加を図った。 特別食提供割合 H25 29.1% (小児、緩和除く) H26 32.3% (小児、緩和除く) 入院栄養指導料算定件数 H25 1,436 件 H26 2,901 件 (管理栄養士 2名増) 周術期口腔機能管理実施件数 H25 193 件 H26 435 件 【病床管理状況の年度比較】 <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>病床稼働率(%)</td><td>79.7</td><td>79.8</td><td>75.8</td></tr> <tr><td>平均在院日数(全体)</td><td>12.9</td><td>12.6</td><td>11.5</td></tr> <tr><td>平均在院日数(一般)</td><td>12.4</td><td>11.9</td><td>10.9</td></tr> <tr><td>一日当たり外来患者数</td><td>1,184</td><td>1,220</td><td>1,213</td></tr> <tr><td rowspan="3">患者一人当たり診療単価(円)</td><td>入院(全体)</td><td>56,928</td><td>58,710</td><td>61,860</td></tr> <tr><td>入院(一般)</td><td>58,533</td><td>60,926</td><td>64,417</td></tr> <tr><td>外来</td><td>13,411</td><td>14,250</td><td>14,829</td></tr> </table>				項目\年度	H24	H25	H26	病床稼働率(%)	79.7	79.8	75.8	平均在院日数(全体)	12.9	12.6	11.5	平均在院日数(一般)	12.4	11.9	10.9	一日当たり外来患者数	1,184	1,220	1,213	患者一人当たり診療単価(円)	入院(全体)	56,928	58,710	61,860	入院(一般)	58,533	60,926	64,417	外来	13,411	14,250	14,829	IV	(1) 効率的な病床管理、医療機器の効率的な活用 項目番号 46 病床利用率については、病床ごとの稼働率を常に把握し、病院全体として効率的な活用ができるよう病床管理の徹底を引き続き行う。 また、開放型病床の活用を努める。 医療機器については、医師確保により稼働率の向上を目指すとともに、有効活用の点から開業医等の受託促進に努める。		病棟ごとの稼働率を常に把握し、病院全体として効率的な活用ができるよう病床管理の徹底を引き続き実施。 新たに「地域包括ケア病棟」を新設し、効率的な運用による入院収益の向上を図った。 ◆ 病床利用率(旧病院：26年度は26年4月分のみ) <table border="1"> <tr><th>病棟</th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>A-3</td><td>78.3%</td><td>87.2%</td><td>72.1%</td></tr> <tr><td>A-5</td><td>27.6%</td><td>17.0%</td><td>14.1%</td></tr> <tr><td>B-2</td><td>63.6%</td><td>59.8%</td><td>31.4%</td></tr> <tr><td>B-3</td><td>60.0%</td><td>69.9%</td><td>35.1%</td></tr> <tr><td>B-4</td><td>68.8%</td><td>67.5%</td><td>65.0%</td></tr> <tr><td>B-5</td><td>67.4%</td><td>57.1%</td><td>44.2%</td></tr> <tr><td>全体</td><td>61.3%</td><td>63.0%</td><td>45.8%</td></tr> </table> 注1) 届出病床数 325床→255床(H24.4.1)→ ◆ 病床利用率(新病院：26年度は26年5月分から) <table border="1"> <tr><th>病棟</th><th>26年度</th><th>備考</th></tr> <tr><td>東3</td><td>51.1%</td><td></td></tr> <tr><td>東4</td><td>63.6%</td><td>H26.9～地域包括ケア病棟移行後 69.9%</td></tr> <tr><td>東5</td><td>86.6%</td><td></td></tr> <tr><td>西3</td><td>82.9%</td><td></td></tr> <tr><td>西4</td><td>63.6%</td><td></td></tr> <tr><td>西5</td><td>74.2%</td><td></td></tr> <tr><td>全体</td><td>70.5%</td><td></td></tr> </table> 注1) 届出病床数 255床→206床(H26.5.1) ◆ その他の指標(単位 収益:千円,単価:円) <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>入院延患者数</td><td>57,057名</td><td>58,640名</td><td>52,188名</td></tr> <tr><td>1日平均入院患者数</td><td>156名</td><td>161名</td><td>143名</td></tr> <tr><td>平均在院日数</td><td>16.2日</td><td>17.8日</td><td>15.1日</td></tr> <tr><td>入院収益</td><td>2,220,652</td><td>2,250,082</td><td>2,052,001</td></tr> <tr><td>入院診療単価</td><td>38,920</td><td>38,371</td><td>38,319</td></tr> <tr><td>外来延患者数</td><td>86,172名</td><td>88,223名</td><td>86,434名</td></tr> <tr><td>1日平均外来患者数</td><td>352名</td><td>362名</td><td>354名</td></tr> <tr><td>外来収益</td><td>902,186</td><td>936,362</td><td>973,889</td></tr> <tr><td>外来診療単価</td><td>10,470</td><td>10,614</td><td>11,267</td></tr> <tr><td>室料差額収益</td><td>11,517</td><td>18,077</td><td>7,553</td></tr> <tr><td>受託検査収益</td><td>1,944</td><td>2,490</td><td>2,209</td></tr> </table> 注1) 平均在院日数は重症者・回復期病棟等を除く 注2) 金額は税込で表示				病棟	24年度	25年度	26年度	A-3	78.3%	87.2%	72.1%	A-5	27.6%	17.0%	14.1%	B-2	63.6%	59.8%	31.4%	B-3	60.0%	69.9%	35.1%	B-4	68.8%	67.5%	65.0%	B-5	67.4%	57.1%	44.2%	全体	61.3%	63.0%	45.8%	病棟	26年度	備考	東3	51.1%		東4	63.6%	H26.9～地域包括ケア病棟移行後 69.9%	東5	86.6%		西3	82.9%		西4	63.6%		西5	74.2%		全体	70.5%		項目	24年度	25年度	26年度	入院延患者数	57,057名	58,640名	52,188名	1日平均入院患者数	156名	161名	143名	平均在院日数	16.2日	17.8日	15.1日	入院収益	2,220,652	2,250,082	2,052,001	入院診療単価	38,920	38,371	38,319	外来延患者数	86,172名	88,223名	86,434名	1日平均外来患者数	352名	362名	354名	外来収益	902,186	936,362	973,889	外来診療単価	10,470	10,614	11,267	室料差額収益	11,517	18,077	7,553	受託検査収益	1,944	2,490	2,209
						項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																																																
共同指導(回)	15.3	12.6	10.7																																																																																																																																																																																																																																						
病床利用率(%)	49.4	41.9	41.4																																																																																																																																																																																																																																						
項目・年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																																																						
FAX予約	1,087	1,075	1,130																																																																																																																																																																																																																																						
		H25	H26	H26/H25																																																																																																																																																																																																																																					
外来	患者数	人	314,349	329,128	104.7%																																																																																																																																																																																																																																				
	平均患者数	人/日	1,288	1,349	104.7%																																																																																																																																																																																																																																				
	診療額	百万円	4,671	4,940	105.8%																																																																																																																																																																																																																																				
	診療単価	円/日	14,860	15,011	101.0%																																																																																																																																																																																																																																				
入院	患者数	人	194,504	194,126	99.8%																																																																																																																																																																																																																																				
	平均患者数	人/日	533	532	99.8%																																																																																																																																																																																																																																				
	診療額	百万円	14,130	14,687	103.9%																																																																																																																																																																																																																																				
	診療単価	円/日	72,644	75,659	104.2%																																																																																																																																																																																																																																				
在院日数	日	12.6	12.2	96.8%																																																																																																																																																																																																																																					
病床利用率	%	90.3	90.1	99.8%																																																																																																																																																																																																																																					
項目\年度	H24	H25	H26																																																																																																																																																																																																																																						
病床稼働率(%)	79.7	79.8	75.8																																																																																																																																																																																																																																						
平均在院日数(全体)	12.9	12.6	11.5																																																																																																																																																																																																																																						
平均在院日数(一般)	12.4	11.9	10.9																																																																																																																																																																																																																																						
一日当たり外来患者数	1,184	1,220	1,213																																																																																																																																																																																																																																						
患者一人当たり診療単価(円)	入院(全体)	56,928	58,710	61,860																																																																																																																																																																																																																																					
	入院(一般)	58,533	60,926	64,417																																																																																																																																																																																																																																					
	外来	13,411	14,250	14,829																																																																																																																																																																																																																																					
病棟	24年度	25年度	26年度																																																																																																																																																																																																																																						
A-3	78.3%	87.2%	72.1%																																																																																																																																																																																																																																						
A-5	27.6%	17.0%	14.1%																																																																																																																																																																																																																																						
B-2	63.6%	59.8%	31.4%																																																																																																																																																																																																																																						
B-3	60.0%	69.9%	35.1%																																																																																																																																																																																																																																						
B-4	68.8%	67.5%	65.0%																																																																																																																																																																																																																																						
B-5	67.4%	57.1%	44.2%																																																																																																																																																																																																																																						
全体	61.3%	63.0%	45.8%																																																																																																																																																																																																																																						
病棟	26年度	備考																																																																																																																																																																																																																																							
東3	51.1%																																																																																																																																																																																																																																								
東4	63.6%	H26.9～地域包括ケア病棟移行後 69.9%																																																																																																																																																																																																																																							
東5	86.6%																																																																																																																																																																																																																																								
西3	82.9%																																																																																																																																																																																																																																								
西4	63.6%																																																																																																																																																																																																																																								
西5	74.2%																																																																																																																																																																																																																																								
全体	70.5%																																																																																																																																																																																																																																								
項目	24年度	25年度	26年度																																																																																																																																																																																																																																						
入院延患者数	57,057名	58,640名	52,188名																																																																																																																																																																																																																																						
1日平均入院患者数	156名	161名	143名																																																																																																																																																																																																																																						
平均在院日数	16.2日	17.8日	15.1日																																																																																																																																																																																																																																						
入院収益	2,220,652	2,250,082	2,052,001																																																																																																																																																																																																																																						
入院診療単価	38,920	38,371	38,319																																																																																																																																																																																																																																						
外来延患者数	86,172名	88,223名	86,434名																																																																																																																																																																																																																																						
1日平均外来患者数	352名	362名	354名																																																																																																																																																																																																																																						
外来収益	902,186	936,362	973,889																																																																																																																																																																																																																																						
外来診療単価	10,470	10,614	11,267																																																																																																																																																																																																																																						
室料差額収益	11,517	18,077	7,553																																																																																																																																																																																																																																						
受託検査収益	1,944	2,490	2,209																																																																																																																																																																																																																																						
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22検証結果	H23検証結果	H24検証結果	H25検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22検証結果	H23検証結果	H24検証結果	H25検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22検証結果	H23検証結果	H24検証結果	H25検証結果	検証結果																																																																																																																																																																																																																					
		III	III	III	III				III	III	III	III				II	II	III	III																																																																																																																																																																																																																						

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																										
H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																									
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																								
<p>(2) 未収金の発生防止対策等 項目番号 56</p> <p>診療費に係る未収金の発生防止対策として、緊急に入院となった患者への面談を実施することで保険確認や支払相談に早期に着手することで未収金発生の未然防止を徹底する。</p> <p>また、平成 23 年 10 月から導入した入院患者に対する退院時請求・支払が行える体制を定着化させるとともに支払に関する相談に応じる体制も確保する。やむなく未収金となった場合には、支払計画の作成を促すと伴にその履行を確認し、早期の督促、催告を実施する。</p> <p>あわせて回収が困難と見込まれる未収金については、平成 22 年度末から実施した債権回収業務(弁護士法人)にその処理を委託し効果的、効率的な未収金回収に努める。</p>	<p>○ 発生防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院説明室で、入院決定時に概算費用の提示や福祉制度の説明など医療相談員への仲介を実施した。また、入院患者には原則として限度額認定証の提示を求めていることを説明し、その手続きを依頼した。 医療相談員により、救急搬送患者に対する身元確認、保険確認を早期に行い、医療保険制度の活用を紹介するなど高額な患者負担額とならないよう努めた。 出産に伴う入院費について、出産一時金直接払制度を全ての出産について利用していただくよう徹底を図った。制度の利用が困難な事案については、医療相談員の介入を早期に実施し、退院時の支払が出来るよう支援を行った。 <p>○ 回収</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月 2 回、定期に督促状を發布し、早期に未収金回収に着手した。 督促状発布後、随時催告状を発送するとともに必要に応じ夜間電話催告や臨宅催告を行った。 未納者が受診した際には、面談による納付催告実施した。 回収困難な未収金について、弁護士法人に回収業務を委託し、回収の実績を上げた。 <p>○ 回収実績 (各年 3 月時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託金額</td> <td>106,970 千円</td> <td>116,670 千円</td> <td>133,071 千円</td> </tr> <tr> <td>回収金額</td> <td>30,185 千円</td> <td>41,496 千円</td> <td>50,930 千円</td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td>28.2%</td> <td>35.5%</td> <td>38.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ センター全体の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 未収金対策プロジェクトチーム(H22.12 設置、H24.4 改称)がリーダーシップをとり、現状把握、回収・発生防止を病院全体で行った。 病棟による支払確認後に退院させるようにし、休日退院患者に対し、可能な場合は退院前に入院費の計算を行い、請求する体制をとり、成果を上げた。 <p>○ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療相談員を 2 人増員し、各種医療相談への対応を充実させた(H22 から)。 クレジットカード決済を導入(H22.7)し、支払機会の拡大を図ることで、入院費など的高額な支払が円滑に出来るよう体制を整えた。 <p>○ クレジットカード利用実績割合 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>6.95</td> <td>9.65</td> <td>10.50</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>18.30</td> <td>21.16</td> <td>21.71</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 全体の支払件数、金額に占めるクレジットカード利用率</p>		H24	H25	H26	委託金額	106,970 千円	116,670 千円	133,071 千円	回収金額	30,185 千円	41,496 千円	50,930 千円	回収率	28.2%	35.5%	38.3%		H24	H25	H26	件数	6.95	9.65	10.50	金額	18.30	21.16	21.71	IV	<p>(2) 未収金の発生防止対策等 項目番号 53</p> <p>入院案内センターにおいて患者の支払い能力を把握しながら、状況に応じ医療費扶助制度の活用や個々に応じた徴収を早期から計画的に実施していく。</p> <p>生活困窮患者については、入院中からの早期の対応を進める。</p> <p>弁護士事務所への未収金回収委託を継続し、債権の徴収状況を定期的に把握し、効果的な回収に努める。</p>	<p>・ 未収金担当者として、社会福祉士の資格を持つ職員を配置し、公費負担制度などの説明による支援を行いながら、未収金の未然防止に努めた。</p> <p>・ 入院案内センターにおいて、未収金発生防止のために次の取り組みを実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 個室利用にかかる患者の意思を確認する書類の作成 ② 入院案内時の患者からの聞き取りにより、生活困窮者や未収金のある患者について、医療相談室や未収金担当者と連携し、入院初期の段階から公費負担制度の活用や支払計画の作成 <p>・ 弁護士事務所への回収委託を活用し効果的な回収業務を行った。 平成 26 年度回収額：1,373 千円</p> <p>・ 夏期と冬期に計画的に滞納者の自宅を訪問し、未収金の回収を図った。 平成 26 年度実績：1,315 千円 (夏期・746 千円、冬期・569 千円)</p> <p>【未収金の発生状況】 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H24</th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>金額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過 年 分</td> <td>650</td> <td>34,988</td> <td>721</td> <td>39,898</td> <td>613</td> <td>37,086</td> </tr> <tr> <td>現 年 分</td> <td>2,051</td> <td>93,821</td> <td>2,109</td> <td>69,312</td> <td>2,393</td> <td>78,596</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,701</td> <td>128,809</td> <td>2,830</td> <td>109,210</td> <td>3,006</td> <td>115,682</td> </tr> </tbody> </table>		H24		H25		H26		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	過 年 分	650	34,988	721	39,898	613	37,086	現 年 分	2,051	93,821	2,109	69,312	2,393	78,596	合 計	2,701	128,809	2,830	109,210	3,006	115,682	III	<p>(2) 未収金の発生防止対策等 項目番号 47</p> <p>医療相談等を積極的に行い、公的制度等を可能な限り利用し患者窓口負担の軽減を図るといった未収金の発生防止対策を進めるほか、発生した未収金に対しては、分納制度等の支払いやすい方法を提示して、未収金の回収に努める。使用料・手数料についても、県内の公立病院及び民間病院の状況を把握することで、適正な使用料・手数料が算定できるよう努める。</p> <p>また、未収金発生リスクの軽減を図るため、クレジットカード収納導入の検討を行う。</p> <p>未収金回収における少額訴訟制度の活用について、対象者リストを作成して顧問弁護士に相談を行うことを引き続き進める。</p> <p>未収金発生防止については、患者負担の軽減を第一に、入院費用等に高額療養費限度額適用(現物給付)や出産育児一時金直接支払制度利用等勧めるとともに、医療相談により、各種福祉制度の申請や市の福祉担当者との連携を図るなど、診療費の負担軽減に努めた。</p> <p>なお、未収金発生リスクの軽減を図るための取り組みとして、コンビニ収納については、専用の納付書の準備、納付書出力のための電子カルテシステム改修等を含め継続検討した。</p> <p>また、少額訴訟制度の活用については、当院の未収金の分析結果から、その多くがしないの低所得者、生活困窮者であることから、個々の事情に応じた回収手段により対応しながら、引き続き検討する。</p> <p>未収金発生状況(金額：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> <th>26 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度件数</td> <td>271 件</td> <td>276 件</td> <td>204 件</td> </tr> <tr> <td>未収金額</td> <td>8,570</td> <td>5,078</td> <td>4,267</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	24 年度	25 年度	26 年度	現年度件数	271 件	276 件	204 件	未収金額	8,570	5,078	4,267
	H24	H25	H26																																																																													
委託金額	106,970 千円	116,670 千円	133,071 千円																																																																													
回収金額	30,185 千円	41,496 千円	50,930 千円																																																																													
回収率	28.2%	35.5%	38.3%																																																																													
	H24	H25	H26																																																																													
件数	6.95	9.65	10.50																																																																													
金額	18.30	21.16	21.71																																																																													
	H24		H25		H26																																																																											
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)																																																																										
過 年 分	650	34,988	721	39,898	613	37,086																																																																										
現 年 分	2,051	93,821	2,109	69,312	2,393	78,596																																																																										
合 計	2,701	128,809	2,830	109,210	3,006	115,682																																																																										
項 目	24 年度	25 年度	26 年度																																																																													
現年度件数	271 件	276 件	204 件																																																																													
未収金額	8,570	5,078	4,267																																																																													

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県立下呂温泉病院																																
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																								
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																														
		未収金発生状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年分</td> <td>727</td> <td>65,452</td> <td>657</td> <td>60,094</td> </tr> <tr> <td>現年分</td> <td>332</td> <td>20,395</td> <td>358</td> <td>22,209</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,059</td> <td>85,847</td> <td>1,015</td> <td>82,303</td> </tr> </tbody> </table> ※ H25年度からH26年度で医業収益が843百万円増加したことにより、H26年度に新規で発生した未収金は、H25年度に比較して約2百万円増加したが、医業収益に対する未収金率は横ばいであり、未収金対策に対する取組みが継続できていると言える。 また、未収金額の合計は約3百万円減少している。					H25		H26		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	過年分	727	65,452	657	60,094	現年分	332	20,395	358	22,209	合計	1,059	85,847	1,015	82,303															
	H25		H26																																									
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)																																								
過年分	727	65,452	657	60,094																																								
現年分	332	20,395	358	22,209																																								
合計	1,059	85,847	1,015	82,303																																								
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																								
		III	IV	IV	IV				III	III	III	III				III	III	III	III																									
(3) 入院時医学管理加算として退院時の開業医への紹介率(退院時加算等40%以上)の向上 項目番号 57 平成26年度の診療報酬改定に柔軟に対応し、診療収入の確保に繋がる施設基準についてはその体制整備等を行い。速やかに届出等を行う。特に、総合入院体制加算や地域医療支援病院入院診療加算など収入への影響が大きい加算については、その算定基準(要件)を維持する。 総合入院体制加算：退院時診療情報添付加算算定割合 40%以上 地域医療支援病院入院診療加算：紹介率50%以上、逆紹介率70%以上		・ 総合入院体制加算の要件である「地域の他の保険医療機関との連携のもとに、診療情報提供料(I)の加算を算定する退院患者数及び治療し通院の必要のない患者数が直近の1ヶ月間の総退院患者数のうち、4割以上であること」(退院時加算40%以上)が達成できた。 ・ 実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>63.3%</td> <td>64.2%</td> <td>63.4%</td> </tr> <tr> <td>紹介実施件数</td> <td>14,524件</td> <td>15,079件</td> <td>15,717件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>75.7%</td> <td>78.1%</td> <td>83.1%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実施件数</td> <td>18,488件</td> <td>19,587件</td> <td>20,587件</td> </tr> <tr> <td>退院時加算</td> <td>50.2%</td> <td>47.8%</td> <td>50.1%</td> </tr> </tbody> </table>					H24	H25	H26	紹介率	63.3%	64.2%	63.4%	紹介実施件数	14,524件	15,079件	15,717件	逆紹介率	75.7%	78.1%	83.1%	逆紹介実施件数	18,488件	19,587件	20,587件	退院時加算	50.2%	47.8%	50.1%	IV								(3) 施設基準の取得 項目番号 48 国の医療制度改革や診療報酬改定等に速やかに対応するとともに、診療報酬制度については、入院基本料の診療報酬最高額である7対1看護体制を維持するとともに、非常勤医師の常勤化や経験年数の長い医師の確保等により新たな施設基準の取得を目指す。 入院基本料7対1看護体制を維持するとともに、次の施設基準を届出・算定開始した。平成26年度は診療報酬の改定があり診療内容に沿った届出を行うとともに、地域包括ケア病棟入院料Iの届出を行った。 また、新たな医師確保は叶わなかったが、医師事務作業補助体制加算2を50対1から40対1へ上位変更し、医師の事務負担軽減にも注力している。 基本 ◆地域包括ケア病棟入院料1 H26.9.1取得 ◆医師事務作業補助体制加算(40対1) H26.10.1取得(50対1から上位変更) 特掲 ◆HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)H26.4.1取得 ◆胃瘻造設時嚥下機能評価加算 H26.4.1取得 ◆胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) H26.4.1取得 ◆経皮的冠動脈ステント留置術 H26.4.1取得 ◆経皮的冠動脈形成術 H26.4.1取得 ◆歯科口腔リハビリテーション料2 H26.4.1取得 ◆がん患者指導管理料2 H26.4.1取得 ◆がん患者指導管理料1 H26.10.1取得 ◆透析液水質確保加算2 H26.10.1取得(1から2へ上位変更)		III				
	H24	H25	H26																																									
紹介率	63.3%	64.2%	63.4%																																									
紹介実施件数	14,524件	15,079件	15,717件																																									
逆紹介率	75.7%	78.1%	83.1%																																									
逆紹介実施件数	18,488件	19,587件	20,587件																																									
退院時加算	50.2%	47.8%	50.1%																																									
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	H25 検証 結果	検証 結果																								
		III	III	IV	IV				II	III	III	III				II	III	III	III																									

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-2-3 費用の削減

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院																																																																
H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H26年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																									
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H26年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H26年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																												
(1) 医薬品・診療材料等の購入方法の見直し、適正な在庫管理の徹底や後発医薬品(ジェネリック医薬品)の効率的採用などによる費用の削減 項目番号 58 医薬品については、全国自治体病院協議会医薬品ベンチマーク・分析システム事業に参加し、医薬品の適正な管理、購入価格の削減に活かす。 診療材料については、ベンチマーク情報提供者を委託し、情報提供を受け、診療材料の購入単価の減額を目指す。 材料費について医業収益の30%以下を目指す。		・ 医薬品・診療材料等の購入方法の見直し、適正な在庫管理の徹底や後発医薬品(ジェネリック医薬品)の効率的採用などによる費用の削減を目指す。 ・ 医薬品のコスト削減への取り組み状況 先発品から後発品に、院内コンセンサスを得ながら変更した。 ・ コンサルタント活用による情報収集と診療材料のコスト削減への取り組み。 ・ ジェネリック医薬品使用単位数実績 <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>H25</th><th>H26</th><th>増加率</th></tr> <tr><td>使用率</td><td>11.85%</td><td>10.15%</td><td>-1.70P</td></tr> </table> ・ ジェネリック医薬品の使用率 <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>品目ベース</td><td>6.81%</td><td>6.53%</td><td>8.80%</td></tr> <tr><td>金額ベース</td><td>5.12%</td><td>4.73%</td><td>5.43%</td></tr> </table> ・ 医業収益に対する材料費比率 <table border="1"> <tr><th></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th></tr> <tr><td>薬品費</td><td>13.87%</td><td>13.76%</td><td>13.42%</td></tr> <tr><td>診療材料費</td><td>13.46%</td><td>14.61%</td><td>15.77%</td></tr> </table>			年度	H25	H26	増加率	使用率	11.85%	10.15%	-1.70P		H24	H25	H26	品目ベース	6.81%	6.53%	8.80%	金額ベース	5.12%	4.73%	5.43%		H24	H25	H26	薬品費	13.87%	13.76%	13.42%	診療材料費	13.46%	14.61%	15.77%	III	薬品・診療材料について、コスト管理に重点を置いた在庫管理の実施に向けた取り組みを行う。 「病院経営に関するコンサルタント業務」を活用し、薬品及び診療材料にかかる費用の削減を図る。 項目番号 54		III	(1) 在庫管理の徹底 項目番号 49 薬品・診療材料及び消耗品については、物流管理システムによる在庫管理を徹底するとともに、薬品・診療材料の新規採用時には、原則として類似品目を廃止することで、費用の削減を図る。		III	医薬品・診療材料における物流システム、給食材料における栄養管理システムの活用により重複購入・誤払出防止など適正在庫の実現と在庫圧縮に努めることで費用削減を図ったほか、新規品目採用時は薬事委員会・診療材料委員会で審議の上採択することとし、その際は原則として類似品目を削除するよう努めた。 なお、ジェネリック医薬品については、移転を機に採用の見直しを図ったため、採用率が低下した。今後、検討を重ね、逐次品目を増加していく予定。 ◆ ジェネリック医薬品の採用比率 <table border="1"> <tr><th></th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>採用比率※</td><td>25.1%</td><td>23.4%</td><td>8.8%</td></tr> </table> ※ 品目ベース ◆ 医業収益に対する材料費比率 <table border="1"> <tr><th></th><th>24年度</th><th>25年度</th><th>26年度</th></tr> <tr><td>薬品費</td><td>11.2%</td><td>11.6%</td><td>11.7%</td></tr> <tr><td>診療材料費</td><td>7.1%</td><td>7.2%</td><td>7.1%</td></tr> <tr><td>給食材料費</td><td>1.2%</td><td>1.2%</td><td>1.0%</td></tr> <tr><td>材料全体</td><td>19.5%</td><td>20.0%</td><td>19.7%</td></tr> </table>				24年度	25年度	26年度	採用比率※	25.1%	23.4%	8.8%		24年度	25年度	26年度	薬品費	11.2%	11.6%	11.7%	診療材料費	7.1%	7.2%	7.1%	給食材料費	1.2%	1.2%	1.0%	材料全体	19.5%	20.0%	19.7%
					年度	H25	H26	増加率																																																																		
使用率	11.85%	10.15%	-1.70P																																																																							
	H24	H25	H26																																																																							
品目ベース	6.81%	6.53%	8.80%																																																																							
金額ベース	5.12%	4.73%	5.43%																																																																							
	H24	H25	H26																																																																							
薬品費	13.87%	13.76%	13.42%																																																																							
診療材料費	13.46%	14.61%	15.77%																																																																							
	24年度	25年度	26年度																																																																							
採用比率※	25.1%	23.4%	8.8%																																																																							
	24年度	25年度	26年度																																																																							
薬品費	11.2%	11.6%	11.7%																																																																							
診療材料費	7.1%	7.2%	7.1%																																																																							
給食材料費	1.2%	1.2%	1.0%																																																																							
材料全体	19.5%	20.0%	19.7%																																																																							
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	H25 検証結果	検証結果																																																						
		III	III	III	III				II	III	III	III				III	III	III	III																																																							

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院						
H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H26 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		自己評価			
									(2) 経営意識の向上 項目番号 50 毎月の経営情報を院内掲示板で提供することで、職員全員の経営意識を向上させ、一層の費用削減に繋げる。	経営概要(業務量、収支状況)を院内の掲示板「サイボウズ」に掲示し、職員の経営意識の向上を図り、日々の業務において改善できることは直ぐに実行し、費用削減に努めた。	III			
									◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果 III	H23 検証 結果 III	H24 検証 結果 III	H25 検証 結果 III	検証 結果
									(3) 内部牽制機能の強化 項目番号 51 維持管理コストの低減、エネルギー部門の変更・拡張など効率的な運営が可能 な新病院を活用し、より安価 でより効率的な執行に努め るとともに、内部牽制機能 を強化することで、安易な 執行の抑制を図る。	物品の請求の際は各部署において責任者(看護部の場合 は各セクション責任者から看護部の承認を受けて請求する 等の内部管理体制を徹底した。 規程に基づき内部監査を実施。平成 25 年度の放射線部・ 検査部・薬剤部の医療安全管理を対象にした監査に引き 続き、平成 26 年度は総務課管理調整の執行内容について 内部監査を実施した。	III			
									◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果 III	H23 検証 結果 III	H24 検証 結果 III	H25 検証 結果 III	検証 結果